

軒下用ダウンライト

RDW3611

[防雨形]

WFD3105AEG

[防雨形]

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。
- 本文中の「図記号」の意味は次の通りです。



「禁止」を表わします。



「接触禁止」を表わします。



「必ずアース線を接続せよ」を表わします。



「必ずしてほしい行為」を表わします。

安全上のご注意

警告

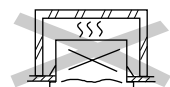
- このような場所には、取り付けしないでください。(この器具は天井埋め込み専用です。)



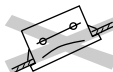
可燃物や電線

可燃物や電線に
触れる

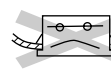
* 火災・故障の原因となります。



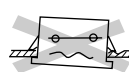
器具や放熱穴を覆う



傾斜した天井



器具重量に耐え
られないたわむ
天井

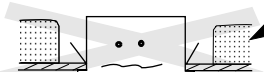


取り付け金具
が食い込む柔
らかい天井

* 器具が落下し、けがの原因となります。

- 省エネ法により断熱構造の天井には、
使用しないでください。

* 法律で禁じられています。



断熱材など
切り開いて
使用

- 器具の改造、構成部品(ソケットなど)の交換はしないでください。
* 火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まないでください。
* 感電・故障の原因となります。
- 器具の取り付け工事は、電気工事店(有資格者)に依頼してください。
* しようと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- アース工事は、電気設備技術基準のD種接地工事に従って作業してください。
* アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

注意

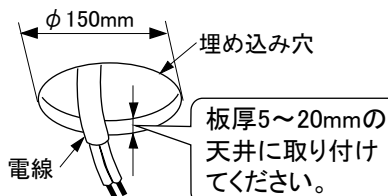
- 使用地域の周波数(50Hzまたは60Hz)以外の
ものを使用しないでください。
(器具銘板に表示してあります。)
* 過熱し、火災の原因となります。
- 浴室など湿気の多い場所や常時温度の高い
場所(35℃以上)では、使用しないでください。
* 絶縁性能が低下し、火災・感電の原因となります。
- お手入れの際や、ランプの交換の際は、必ず
電源を切ってください。
* 感電の原因となります。
- 定格電圧 交流100V以外で使用しないでください。
* 過熱し、火災の原因となります。
- 点灯時及び消灯直後は、ランプが熱くなっていま
すので触らないでください。
* やけどの原因となります。
- 必ず指定のランプをご使用ください。
* 器具の異常過熱も原因となります。
- 調光器(当社商品名ライトロール)との併用はしな
いでください。
* 過熱し、火災の原因となります。

電気工事店(有資格者)のかたへ・・・

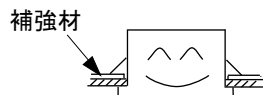
●取り付け工事をされる方へ・・・取り付け工事が終わりましたら、この説明書はお客様にお渡しください。

■省エネ法により断熱構造の天井には、使用できません。

❗ 器具重量に耐えられる天井に
φ 150mmの埋め込み穴をあけてください。



❗ 柔らかい天井または、たわみやすい天井には必ず補強材を使用してください。



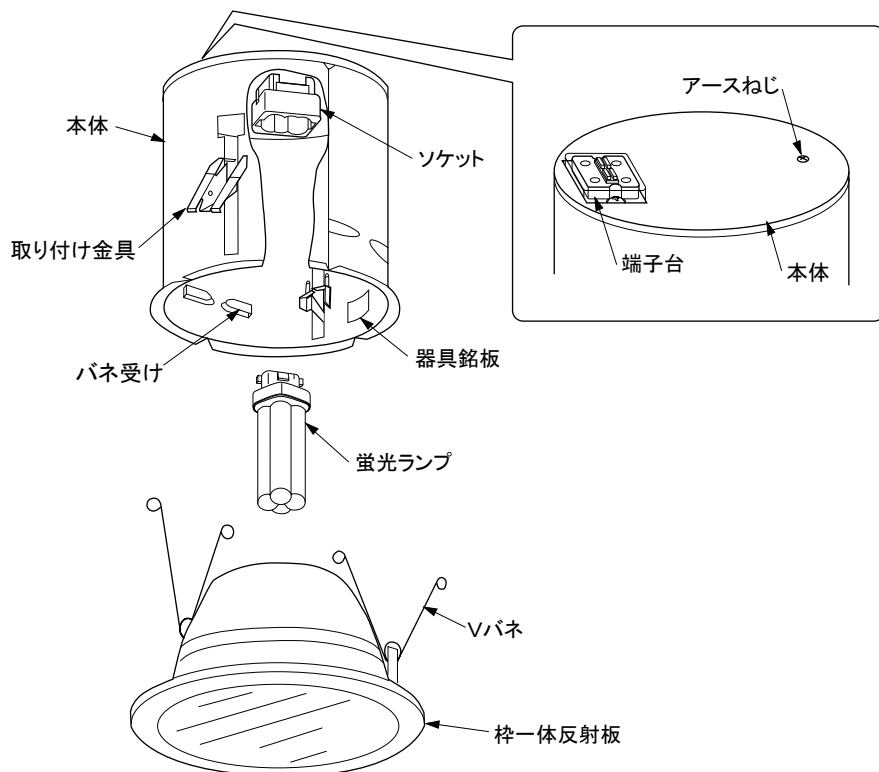
❗ 通風の良い場所に取り付けてください。



各部の名

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

●下図を参照して、各部品をお確かめください。



器具の取り付けかた

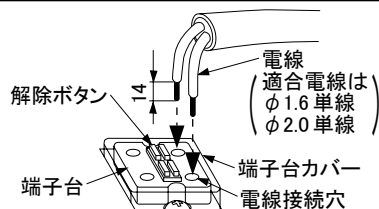
1. 枠一体反射板を本体よりはずしてください。
2. 電線を端子台に接続してください。
 - 電線はストリップゲージに合わせ被覆をむき、電線接続穴に強く差し込んでください。
 - 端子台の送り容量は15Aまでです。



端子台カバーを突き破り確実に差し込んでください。

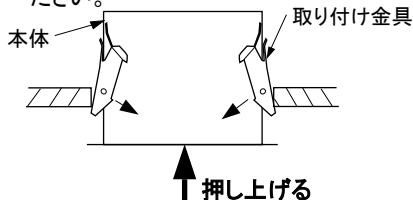


必ずアース線を接続してください。



3. 本体を取り付けてください。

- ①本体を押し上げ埋め込み穴に入れてください。



- ②取り付け金具を強く引き下げ固定してください。

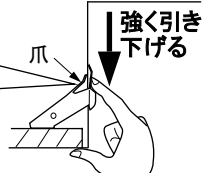
スリット内に爪が落ち込まないようにしてください。



爪

スリット

* 落下などの原因となります。



本体をはずす場合

次のように取り付け金具をはずしてください。

- ①取り付け金具を片側ずつカチャと音がするまでつまんでください。

①つまむ

取り付け金具

①つまむ

- ②スリットの上方向へはずしてください。

スリット

②上方向

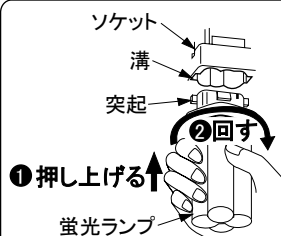
4. 右図のように蛍光ランプの突起とソケットの溝を合わせ軽く押し上げながら、右方向に回して取り付けてください。

取り付け後、点灯確認をしてください。

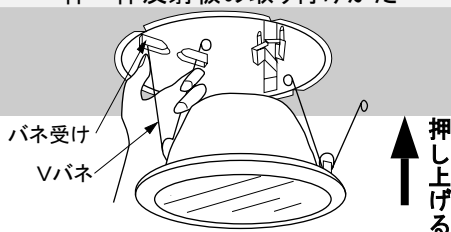
5. Vバネをバネ受けに引っ掛け、枠一体反射板を押し上げてください。

蛍光ランプを交換する場合

- ①枠一体反射板を引き下げVバネをバネ受けよりはずして行ってください。
- ②蛍光ランプを押し上げながら左方向に回しはずしてください。



枠一体反射板の取り付けかた

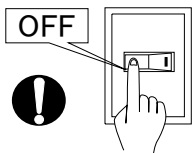


枠一体反射板のはずしかた



保守とお手入れ 常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

■ お手入れの際や、ランプの交換の際は、必ず電源を切ってください。



* 感電の原因となります。

■ 器具のお手入れ

❗ 汚れが目立ちはじめましたら、きれいな布に石けん水を浸してよく絞ったのちふき取ってください。化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

● みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。



* 傷、変色の原因となります。



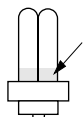
■ 器具の点灯時及び消灯直後は、ランプ及びガラスパネルが非常に熱くなっていますので、触らないでください。



* やけどの原因となります。

■ 蛍光ランプの交換時期について

ランプは口金付近が黒ずみますと寿命ですので、新しいランプとお取り替えください。



黒ずみますと寿命です。

❗ 器具に合ったワット数の日立ランプをお求めください。

* 指定以外のランプを使用しますと、器具の異常過熱の原因になります。

仕様

形式	定格電圧	周波数	消費電力	適合ランプ
RDW3611 WFD3105AEG	交流100V	50Hzまたは 60Hz 専用	34W	日立パラライト2 FDL27EX-L(電球色)

アフターサービス

● もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式（器具銘板に表示してあります。）故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときにお役にたちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

年

月

日

 日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2 電話(03)3255-5256